

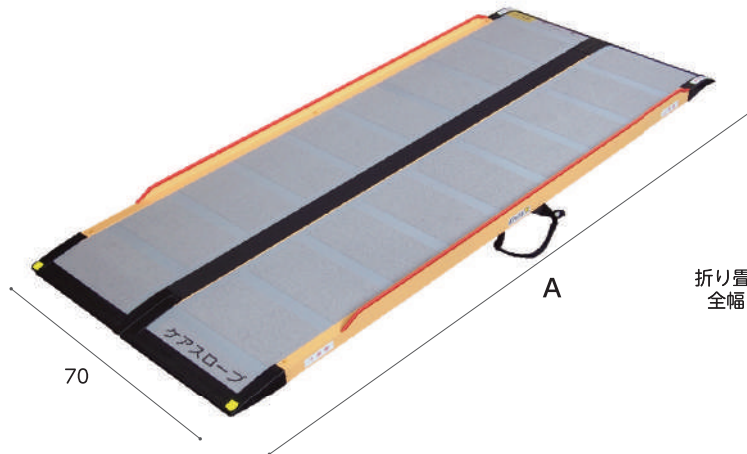


スロープ

ケアスロープ

材質：FRP+アルミ

ケアメディックス

折り畳み時
全幅 35ベッド・
ベッド
付属品床ずれ
防止用具体位
変換器認知症
老人徘徊
感知機器

手すり

歩行
補助杖

歩行器

車椅子・
車椅子
付属品

スロープ

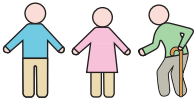
移動用
リフト・
つり具介護保険
購入
対象品

販売品

情報

商品名	スロープ全長	重さ(kg)	商品番号	商品コード	ご利用者負担額(1割)	ご利用者負担額(2割)	ご利用者負担額(3割)	月額レンタル料金
CS-65	65	約3	28-0979-1	00093-000015	円	円	円	円
CS-100	100	約5	28-0980-1	00093-000016	円	円	円	円
CS-120	120	約6	28-0981-1	00093-000017	円	円	円	円
CS-150	150	約8	28-0982-1	00093-000018	円	円	円	円
CS-175	175	約9	28-0983-1	00093-000019	円	円	円	円
CS-200	200	約10	28-0984-1	00093-000020	円	円	円	円
CS-240C	240	約12	28-1015-1	00093-000021	円	円	円	円
CS-285C	285	約15	28-1092-1	00093-000038	円	円	円	円

STEP 1



- ・ 介助者の状況を確認し、選定してください。
- ・ 段差の高さを確認し、スロープの長さだけでなく角度も含めて選定してください。

老老介護の場合 推奨角度8°
スロープの長さ
||
段差の高さ × 8倍以上

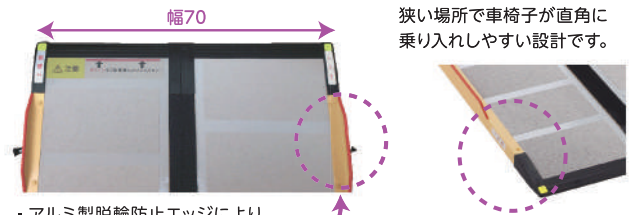
ケアスロープ選定理由例

《CS-175》
玄関に約20cmの段差があり、間口が71cmの為、設置可能であり、転倒を防止し介助負担を軽減するために選定。

《CS-240C》
玄関に約30cmの段差があり、間口が71cmの為、設置可能で脱輪防止エッジがあり車椅子が安全に移動できるスロープとして選定。

STEP 2

- ・ 日本家屋に多い狭い間口・場所でも設置可能な、幅狭設計です。

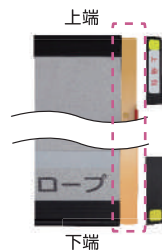


- ・ 下端部までエッジが無いので、狭い場所で車椅子が直角に乗り入れしやすい設計です。

- ・ アルミ製脱輪防止エッジにより衝撃に強く、丈夫で安全に走行することができます。

STEP 3

- ・ 収納しやすい自立設計です。
- ・ 様々な段差に応じて長さを選択できる豊富なラインナップを取り揃えております。



- ・ スロープの先端までアルミ加工を施すことにより、設置時にしっかりと固定できます。

STEP 4



- ・ 設置の際は必ず先端が4cm以上かかっていること、ガタツキがないこと、走行面に異物がないことを確認したうえでご使用ください。
- ・ 走行面にソフトなすべり止めを採用しているため、室内使用時にスロープの上を裸足で歩いても痛みありません。